

イソプロピルアルコール・C₃H₈O

保護具	中毒が発生した時の応急措置	取扱上の注意事項	生ずるおそれのある疾患の種類及び症状
<p>○適切な呼吸器保護具（有機ガス用防毒マスク）、適切な保護手袋（化学防護手袋）、適切な眼の保護具（側板付き保護眼鏡、ゴーグル型、全面保護眼鏡）適切な保護衣（長袖保護衣）を着用すること。</p>	<p>○吸入した場合…空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の手当、診断を受けること。</p> <p>○皮膚に付着した場合…皮膚を速やかに洗浄すること。医師の手当、診断を受けること。汚染された衣類を脱ぎ、再使用前に洗濯すること。</p> <p>○眼に入った場合…水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。医師の手当、診断を受けること。</p> <p>○飲み込んだ場合…口をすすぐこと。医師の手当、診断を受けること。</p>	<p>○指定された防爆の電気・換気・照明機器を使用すること。</p> <p>○静電気放電に対する予防措置を講ずること。</p> <p>○貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。</p> <p>○局所排気、換気装置を設置する。</p> <p>○すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</p> <p>○周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。</p> <p>○容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの取扱いをしてはならない。</p> <p>○ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。</p> <p>○眼に入れないこと。接触、吸入または飲み込まないこと。</p> <p>○屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。</p> <p>○取り扱い後にはよく手を洗うこと。</p> <p>○この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。</p> <p>○環境に放出しないこと。</p>	<p>○強い眼刺激</p> <p>○呼吸器への刺激のおそれ</p> <p>○生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い</p> <p>○中枢神経系、全身毒性の障害</p> <p>○長期にわたる、又は反復ばく露による血液の障害</p> <p>○長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器、肝臓、脾臓の障害のおそれ</p> <p>○高濃度のばく露では、目、鼻、のどに刺激を引き起こす</p> <p>○眠気、頭痛、協調運動不能を引き起こす</p> <p>○皮膚への長期のばく露では、脱脂性があり、乾燥、ひび、皮膚炎を引き起こす。</p>